

# NEWS & TOPICS

# 農業大学校 便い

## 農業大学校は「希望入寮制」に移行します。

これまで農業大学校では在学学生全員が寮生活を送る全寮制と探ってきましたが、平成25年度入学生より希望者が寮生活を送る「希望入寮制」に移行することになりました。学校生活の多様性を提案しますので、より多くの皆さんが本校に入学してくれることを期待しています。



## 第3回 オープンキャンパス

今回は野菜コースと情報処理コースでした。午前中学校紹介のスライドを見た後、校外圃場に移動してナスやピーマンを収穫。学生による袋詰め作業なども見学しました。午後は、情報処理室でホームページの作成。わずかな時間で十分な形は整いませんでしたが、みんなじっくりと取り組んでいました。



## 北海道研修、寒くともこころ温かく



道立花・野菜技術センターでの研修。



あいにくの天候が続きました。

和歌山では厳しい暑さが続いた7月30日から6日間、2年生は北海道研修。しかし現地は雨や霧に悩まされ、せっかくの雄大な景色を十分に楽しむことはできませんでした。それでも23人はバスに揺られながら、和歌山では味わえない自然や食べ物を満喫し、絆を深めるとともに、北海道農業の一端を学習できたことだと思います。



北海道の自然を体で満喫。

## 作業巡り 夏季休暇中の当番実習の巻



ふるいで土をふるって覆土。



ナスやピーマンもたわわに実る。

夏休みに入り、1年生の当番実習となりました。8月のある日、野菜コースではシントウ「根来大唐」の収穫(写真右上)。花きコースではハボタンへの播種、シート種子というひもに種を付けた形状のものを畦に等間隔に引っ張り、覆土をしていきました(写真左)。果樹コースではあちこちの圃場の灌水作業(写真右下)。



ブルーベリーが実っています。

## 「和歌山県学校農業クラブ連盟大会」本校で開催。



栽培の様子などを紹介しました。



旗の入場をもって、開会です。

7月23・24日に開催された大会は農大講堂を会場に、紀北農芸、有田中央、南部、熊野高校が参加。グループによるプロジェクト発表と個人による意見発表の県代表の選出が行われました。発表後、農大学生による施設見学が行い、農大をアピール。翌日も2年生の中西君が「ハウスイチゴにおけるトンネル栽培の効果」の卒論の発表を行いました。



それぞれの思いが伝わる意見発表。

第42号  
平成24年  
8月  
発行  
和歌山県  
農業大学校

## 農家研修



7月2日から6日までの5日間、1年生は家の近くの農家を通う農家研修が行われました。短い期間ではありますが、農家における実際の取り組みを見聞きし、作業できたことは今後の実習にも生かされることと思います。

## 試験場の取り組みを直送!



今年のコース別ゼミは本校の職員による授業だけでなく、県下の試験場から講師を迎えて、試験場で取り組んでいる最新の技術や知識を披露してもらい、より臨場感のある授業になっています。



## 水遊び + BBQ = 夏!

7月27日自治会主催のレクリエーション大会が行われました。午前中は水鉄砲などを使っての大きな水合戦。二手に分かれて陣地を奪う戦いが繰り広げられました。その後は焼き肉大会。炭火を囲んで和気藹々と前期最後の一日を送りました。



社会人課程の皆さんは日陰でゆっくりと。

相手方の攻撃に備える学生。的はティッシュペーパー。



専修学校

和歌山県農業大学校

〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422  
TEL 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402  
HPアドレス <http://www.ag-wakayama.ac.jp/>  
メールアドレス [wa\\_noudai@ag-wakayama.ac.jp](mailto:wa_noudai@ag-wakayama.ac.jp)